

Fujitsu Software

システムウォーカー デスクトップ リストア

Systemwalker Desktop Restore

ご紹介

2025年3月

富士通株式会社



■ Systemwalker Desktop Restoreとは

■ ご利用フェーズと製品概要

■ 環境復元（瞬間復元）機能

- 瞬間復元（１）環境維持として
- 瞬間復元（２）情報漏えい対策として
- 瞬間復元（３）仕組み
- Windows Update連携機能（基本）
- Windows Update連携機能（応用）

■ 通常運用時の機能

- リモート管理／保守（１）
- リモート管理／保守（２）
- モニタリング&遠隔操作（１）
- モニタリング&遠隔操作（２）
- 利用情報収集

■ 導入～環境変更～障害発生～廃却

- ディスクイメージ配信
- USBリカバリ
- 資源配付
- ディスク消去（廃却時の完全消去）

■ 価格・導入環境

- 価格
- 導入環境

■ お問い合わせ先など

■ 商標登録

累計**570**万ライセンス強[※]の高い実績 パソコンの運用管理ソリューション

※ 従来製品「瞬快」の販売実績含む

多台数のパソコンを維持・管理する上で
発生する様々な作業を効率化できる
パソコン運用支援ソフトです



多彩な利用シーンに対応しておりますので、幅広い運用でご活用いただけます

パソコン教室

- 小中高大学のパソコン教室
- 専門学校、高専のパソコン教室
- ポリテク等の研修センター



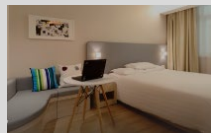
公開端末

- 図書館の検索パソコン
- 公民館等の検索パソコン



共有パソコン

- 大学の貸出しパソコン
- ホテルの貸出しパソコン
- 金融機関のインターネット用パソコン



持ち出しパソコン

- 営業マンの持ち出しパソコン
- 現場作業員の持ち出しパソコン
- テレワーク用パソコン



キッティング&リカバリ

- 多台数パソコンのキッティング
- パソコンの環境が壊れた場合のリカバリ



ご利用フェーズと製品概要

	導入 展開	運 用 中 通常利用時					環境変更時	障害発生時	廃却	
	ディスクイメージ 配信	環境復元 (データ自動クリア)	リモート管理/ 保守	モニタリング/ 遠隔操作	利用情報 収集	Windows Update 自動化	資源配付	ディスクイメージ 配信	USBリカバリ	ディスク消去
	■ マルチキャスト配信による一斉展開 ■ PC名, IPアドレス, デフォルトGWアドレスなどの自動設定 ■ OS, officeの自動アクティベーション ■ 環境復元機能の自動インストール * 有線LAN経由の配信	【設定】 ■ パーティション単位 or ファイル/フォルダ単位 ■ 特定領域の復元対象外設定 (ファイル/フォルダ単位) 【セキュリティ】 ■ ウィルス対策ソフト連携 ■ 追加データの自動クリア ■ Windows Update支援	■ 復元状態表示 ■ 電源制御 ■ 環境復元機能の設定 ■ 電源制御 ■ 環境復元機能の設定 ■ PC情報の表示 (PC名, IPアドレス, ディスクの空き容量・使用率, ウィルス対策ソフトバージョン・パターン日付等)	■ 画面モニタリング ■ 遠隔操作 ■ 画面転送 ■ ファイルの配付・回収 ■ メッセージ ■ ブラックアウト	■ PC稼動状況の取得と分析 ■ インストールソフトの集計 ■ 消費電力レポート	■ Windows Update (QU) 自動化	■ 環境の一斉変更 (ファイル配付)	■ マルチキャスト配信による一斉展開 ■ PC名, IPアドレス, デフォルトGWアドレスなどの自動設定 ■ OS, officeの自動アクティベーション ■ 環境復元機能の自動インストール * 有線LAN経由の配信	■ USBディスク (SSD/HDD) を利用してイメージのリカバリ	■ 廃却時にディスク内のデータを完全消去
Professional	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
Standard	●	●	●	●	●	●	—	●	—	—
Lite	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—
Cloning Grade	●	—	—	—	—	—	—	●	●	●

スタンドアロン環境では環境復元機能のみが動作します

環境復元（瞬間復元）機能

環境復元（瞬間復元）① 環境維持として

再起動するだけで正常環境を維持

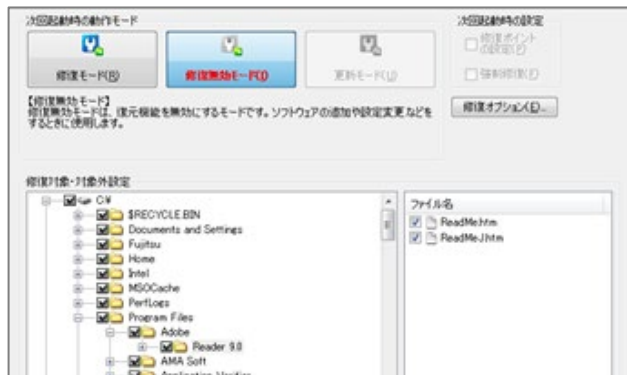


利用者がパソコンの環境を変えても再起動するだけで、元の正常な環境に復元します。

- 壁紙やアイコン
- ユーザーデータ
- インストール／アンインストールされたアプリ
- ネットワーク設定、その他各種設定 等

共有PCの環境維持や情報漏えい対策として役立ちます

復元対象領域の柔軟な設定が可能



復元の対象／対象外の設定

- ファイル・フォルダ単位で指定が可能（ドライブ単位も可）※
- Systemwalker Desktop RestoreコンソールからクライアントPCに設定の一斉適用も可能

※復元方式：ドライブ単位の設定に限っては、富士通PCに限る

その他

- ・クライアントPCからも管理者PWを入力することで操作可能
- ・瞬間復元機能は、サーバへのアクセス無しでも動作可能（スタンドアロン）
- ・BitLockerドライブ暗号化と共存利用可能

Professional

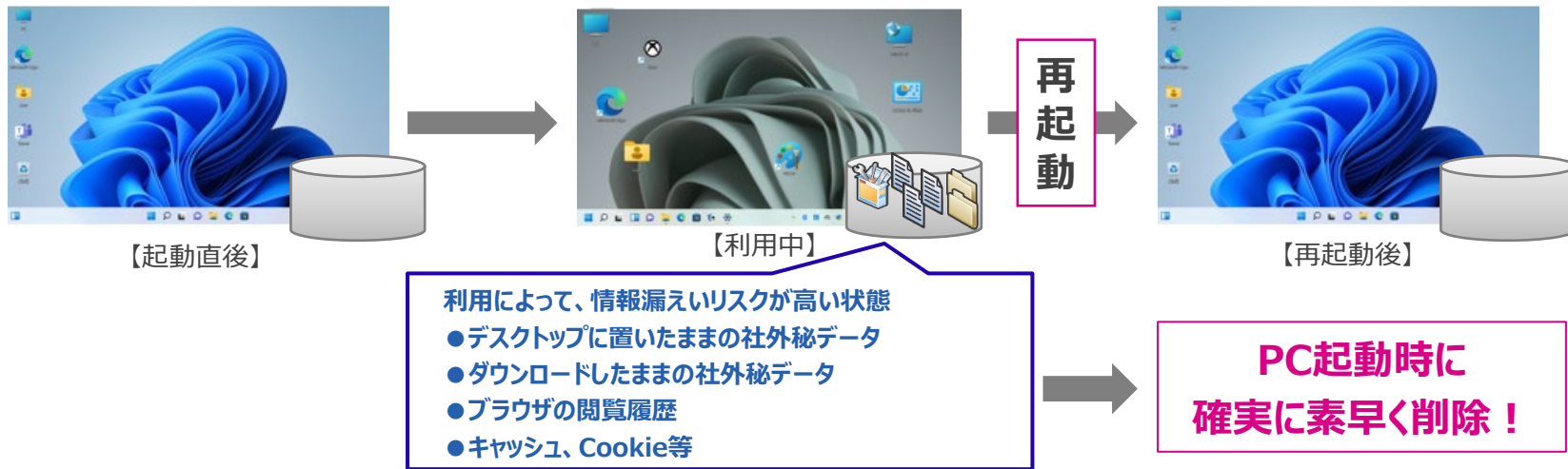
Standard

Lite

環境復元（瞬間復元）② 情報漏えい対策として

※情報漏えい対策中心のご紹介資料は別途ご用意しています

再起動のみで追加されたデータ、利用者の痕跡を自動的にクリアします



Professional

Standard

Lite

補足

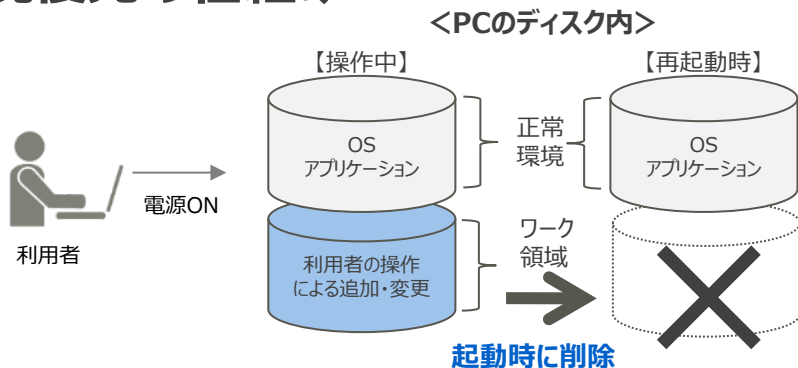
- ・本機能は、サーバやインターネット接続無し（スタンドアロン）で動作します
→管理者の目が届かなくても自動的に情報漏えい対策を実行

留意事項

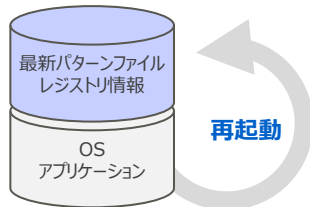
電源OFFの状態では、エクスプローラーで見えない領域とはいえデータが残っており、暗号化ディスクもしくはOS標準のBitLockerとの併用を推奨します（BitLocker以外の暗号化ソフトとの共存はできません）

環境復元（瞬間復元）③ 仕組み

環境復元の仕組み



修復対象外連携



※復元対象が「ファイルフォルダ運用」の場合のみ有効です
※連携可能なソフトウェアは 弊社ホームページをご参照ください。

ウイルス対策ソフト連携

再起動してもウイルス対策ソフトの
パターンファイルやレジストリ情報など、
最新の状態を維持します

PC起動後に利用者の操作によって変更された
環境は、ワーク領域としてディスク内に記録します。
再起動時にワーク領域を自動削除することで、
瞬時に正常環境に復元します。



個人設定情報の維持

個人パソコンで利用する場合は、
IME（辞書など）や、お気に入りなど、
個人設定情報の状態を簡単な操作で
保持できるよう設定できます

*1) 修復モード変更時に存在するユーザプロファイルが対象となります。

簡単設定の内容

マイドキュメント *1
お気に入り *1
Windowsに標準搭載されているMicrosoft IMEの ユーザ辞書 *1
デスクトップ *1
Windows Defender
Office 2010に搭載されているIMEのユーザ辞書 *1
ATOK 2010のユーザ辞書 *1
ATOK 2011のユーザ辞書 *1

Professional

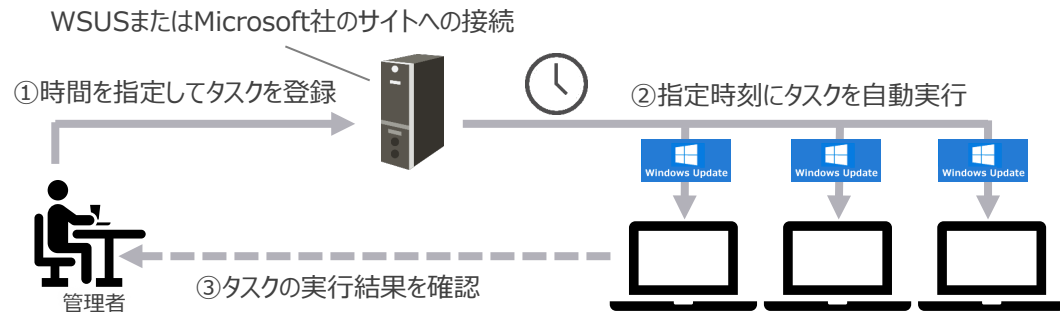
Standard

Lite

スchedulersによるWindowsアップデート（QU）の自動化

※システム領域を復元対象に設定している場合は、復元を一旦解除する必要がありますが、その動作をスケジュール化・自動化できる機能です。

特にPC教室のWindows Update適用に有効です。



実行ログ詳細				
スケジュール名: WU連携				
結果	開始日時	終了日時	コンピュータ名	内容
成功	2020/02/04 20:00	2020/02/04 20:34	RC18-07	すべての処理を正常に終了しました。
成功	2020/02/04 20:02	2020/02/04 20:36	RC18-08	すべての処理を正常に終了しました。
成功	2020/02/04 20:04	2020/02/04 20:38	RC18-09	すべての処理を正常に終了しました。
成功	2020/02/04 20:05	2020/02/04 20:40	RC18-10	すべての処理を正常に終了しました。

Windows Updateのセキュリティパッチである品質更新プログラム（QU）適用は、スケジュール機能によって、指定時刻に自動適用することが可能です。（即時実行も可）

スケジュールによる自動実行

電源オン（注）→復元解除→ Windows Update実行（QU実行）→復元再設定→電源オフ までを自動化

- ・無線LANの場合は電源オンした状態で実施してください
- ・ネットワークの負荷を考慮してグループ分けして実施してください（例 10台ごとに実行）

【その他のスケジュール可能な項目】

- 環境復元動作モード変更
- 電源オン（注）・電源オフ、再起動
- ログオン・ログオフ
- コマンドライン実行
- リモート端末診断
- メッセージ表示
- スクリプト実行
- スタンバイ

注：有線LAN接続、かつ、Wake On LAN対応機種に限る

Professional

Standard

Lite

Windows Update（QU）がお客様のニーズ多様化に合わせて柔軟に実行可能

Professional

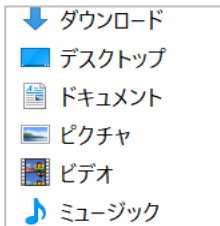
Standard

Lite

復元解除無しで実行

復元解除することなく、Windows Update を適用可能！
復元対象はユーザ領域のみ

ユーザ領域例



再起動した場合は、この領域のみ復元
（データの削除等）が実行されます。

設定・利用方法は、[製品に関するお問い合わせ](#)より連絡願います。

クライアントPCからの実行

クライアントPC から Windows Update 連携を実行可能！
PC利用者が意図したタイミングで
Windows Update 連携を実行させることができます。



利用者が、設定されたショートカットをクリックするだけで、Windows Update(QU) が実行されます。
※復元有効状態でも管理者PWなしで実施可能

設定・利用方法は、マニュアルに記載しています

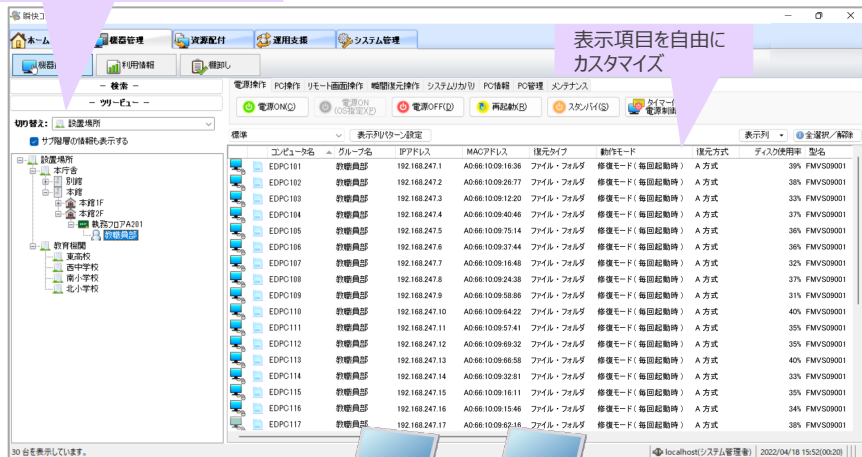
通常運用時の機能

パソコンの一括管理、モニタリング&遠隔操作、利用情報収集

多台数のパソコンを一括管理

自由なグループ構成を管理
～場所・組織・任意の管理
(階層管理可能)

表示項目を自由に
カスタマイズ



管理パソコン

複数からの同時参照可能

運用状況に合わせたグループ構成とパソコン検索機能によりスムーズなパソコン管理を実現します。

また、離れた場所にある複数のパソコンに対して、リモート制御による一斉作業を実施できます。

(スケジュール実行可能)

【一斉操作が可能な項目】

- 電源ON（注）／OFF／再起動
(メッセージ送信付き、タイマー制御あり)
- ログオン／ログオフ
- 環境復元指示（復元のON／OFF等）
- メッセージ送信
- 起動OSの切替（デュアルブート環境の場合）
- Ping（ICMPのecho request）による疎通確認
- コマンド／スクリプトの実行

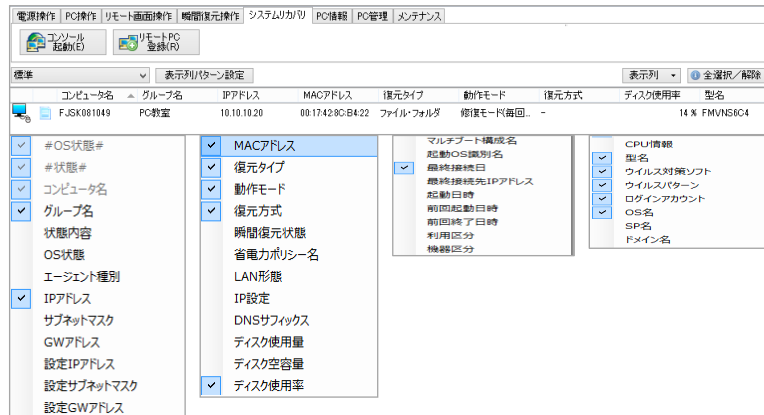
注：有線LAN接続、かつ、Wake On LAN対応機種に限る

Professional

Standard

Lite

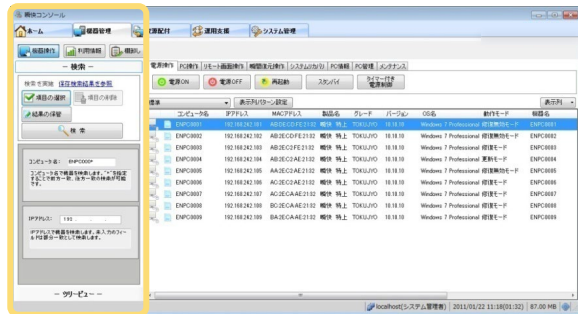
パソコンの各種情報を一括管理・検索



簡易な資産管理として活用することが可能です。

【主な項目】

コンピュータ名、IPアドレス、瞬間復元状態、最終接続日、ディスクの空き容量・使用率、OS種別、ウイルス対策ソフト名、ウイルス対策ソフトのパターン情報



指定した条件にあう
パソコンの一覧を表示

様々な項目でパソコンを検索することが可能です。

【検索項目】

コンピュータ名、IPアドレス、瞬間復元状態、最終接続日、OS種別、ウイルス対策ソフト名、ウイルス対策ソフトのパターン情報、利用区分、機器区分、コメント、インベントリ情報

Professional

Standard

Lite

多彩な画面切替

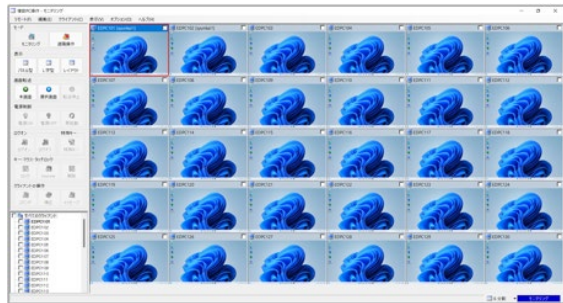
管理者のパソコンに、複数の利用者パソコンの画面を一覧表示し、各利用状況をリアルタイムに確認できます。

※PC教室では、先生画面で全生徒の画面のチェックに有効です。

Professional

Standard

Lite



パネル型表示

対象の生徒PCの画面を格子状に表示します (MAX 10×10)

分割数の変更は画面右下を操作することによりできます



L字型表示

生徒PCの画面を1台だけ大きく表示し、それ以外は周りに表示します。

画面の大きさの変更は画面右下を操作することによりできます



レイアウト表示

生徒PCの画面モニタ上で自由に配置した位置で表示します。

マウスで範囲指定することにより対象の生徒PCの選択や解除ができます

場面に応じて、使いやすいように多彩な画面を準備

多台数のパソコンを一斉操作

離れた場所にある複数パソコンに対して、遠隔から一斉操作を行うことができます。

Professional

Standard

Lite



操作ボタン



一斉に操作可能



クライアント

【一斉操作が可能な項目】

- モニタリング／遠隔操作
- 画像転送（特定のパソコン画面を他のパソコン画面に表示）（※注）
 - － 管理パソコンからクライアントPC、特定のクライアントPCから他のクライアントPCへの動作が可能
- 電源ON／OFF／再起動／スタンバイ（メッセージ送信付き可能）
- ログオン／ログオフ
- 特殊キー送信（Ctrl+Alt+Del、Windows+L）
- キーボード・マウスのロック／画面のブラックアウト
- コマンド実行
- ウィンドウ位置補正
- メッセージ送信
- ドラッグ＆ドロップによるファイルの配付、対象ファイルの指定による回収
- クリップボード共有 ● 画面キャプチャ
- ログオンユーザ（アカウント）一覧表示

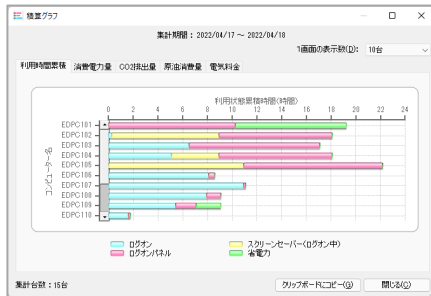
※注）無線LAN環境下ではリモート電源ON、動画の画像転送は出来ません

各種インベントリ・イベント情報を収集・集計

Professional

Standard

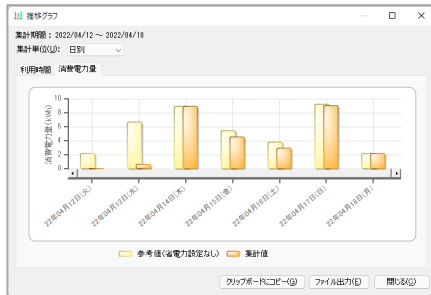
Lite



【パソコンの利用累積】



【稼働チャート】



【省電力推移】

インストールソフトの確認

集計対象台数: 20台

ソフトウェア名	バージョン	インストール数
システムファイル	1.0.0.0000	20
Wreshark 1.8.0	1.8.0	1
Adobe Flash Player 10 ActiveX	10.0.2.26	20
Microsoft Office Professional Plus 2010	14.0.4763.1000	20
Apple Software Update	2.1.1.116	19
WinMerge 2.12.4.17	2.12.4.17	17
Microsoft Silverlight	4.0.50526.0	20
Java(TM) 6 Update 21	6.0.210	20
Microsoft IntelliPoint 8.0	8.0.225.0	20
Adobe Reader 9.3.4 - Japanese	9.3.4	18

サマリ出力(E) マルチス出力(M) 閉じる(C)

【インストールソフト一覧】

各パソコンの利用情報を収集・集計できます。
次のようなニーズに有効です。

- ・PC教室毎の稼働状況を把握したい
- ・電源つけたままのPC等無駄な利用を把握したい
- ・PC全体の電気料金を把握したい

※管理コンソールでログをONにすることで集計が開始されます。
初期値ではOFFになっています。

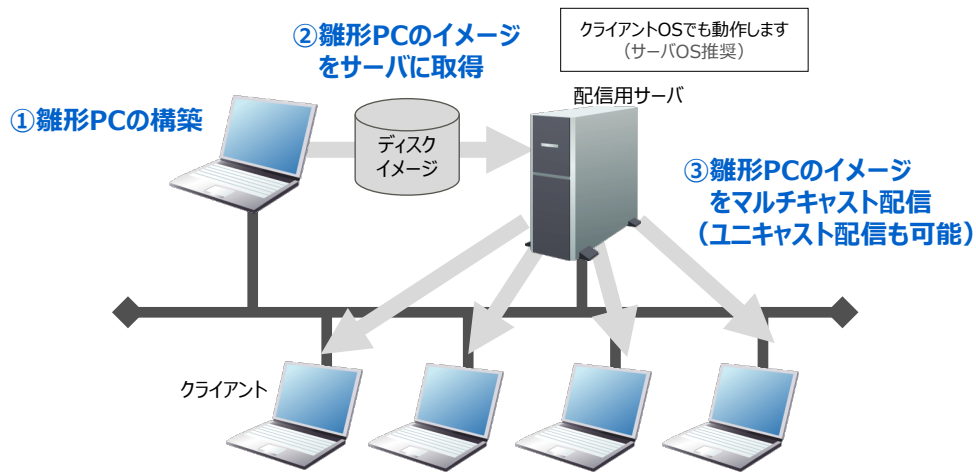
【収集可能な情報】

- パソコンの稼働時間、利用時間帯
- パソコンの利用ログ
(OSの起動／終了、ログオン／ログオフ、スクリーンセーバーの起動／終了、スタンバイの開始／終了)
- 復元機能の動作情報
- インストールソフト名の一覧情報
(インストールされているパソコン台数、パソコン名を集計可能)
- CPU・メモリ・ドライブのハードウェア情報
- 電力使用量、電気料金

導入～環境変更～障害発生～廃却

イメージ配信、USBリカバリ、資源配付、廃却時ディスク消去

有線LAN経由でイメージを一斉配信



④各PCの個別情報を自動設定

※富士通製パソコンは、事前に動作検証しております。
動作検証済みモデルはホームページにて必ず確認願います。

- 配信用のサーバ・端末のディスクをSSDにすることでさらに高速化できます
- Windowsの大型アップデートである機能更新プログラム（FU）の適用にも活用できます

均一な環境を高速に作成可能

雛形となるPCのディスクイメージを一斉配信することで、複数のPCの構築作業を高速かつ正確に実施できます。さらに豊富な自動設定機能作業の効率化が可能です。

【自動設定可能な項目】

- コンピュータ名
- IPアドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ
- DNSサーバのアドレス
- SID（セキュリティID）
- ドメイン参加
- 指定したコマンドやバッチファイルの実行
- クライアント機能のサイレントインストール
- OSのアクティベーション（KMS方式、MAK方式）
- Office製品のアクティベーション

【ご参考データ】

配付台数	100台
配付サイズ	20GB
ネットワーク	1Gbps
処理時間	1時間程度

※本処理時間は、お客様のシステム環境やネットワークの負荷状況により異なります。

Professional

Standard

Cloning Grade

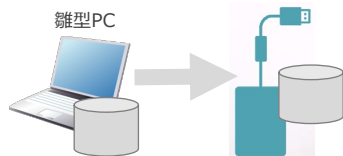
USB外付けディスクから簡単な操作でイメージリカバリ

Professional

Cloning Grade

①USBディスクの準備作業 (ブートメディア作成)

②USBディスクへのイメージの登録



③USBディスクを利用したリカバリ

不具合の発生したPCなどUSBディスクからリカバリ
※配信用サーバとの接続不要



<導入事例>

- ・2万台の学校タブレットのキッティング
- ・3千台の校務用PCの大型アップデート（Windowsの機能更新プログラム）適用
- ・自治体職員PCのキッティング及び運用開始後のリカバリ 等

- ネットワークに繋がらない環境でもイメージ丸ごとのコピーができます。
- 一つのイメージでPC名やネットワークの設定、OSのアクティベーション等を自動化できます。
- リカバリ作業は誰でも使える簡単操作
- SSDタイプのディスクを使えば10分以内に作業を完了させることが可能
- 大型のWindows Update（FU）の更新で使われるケースがあります。

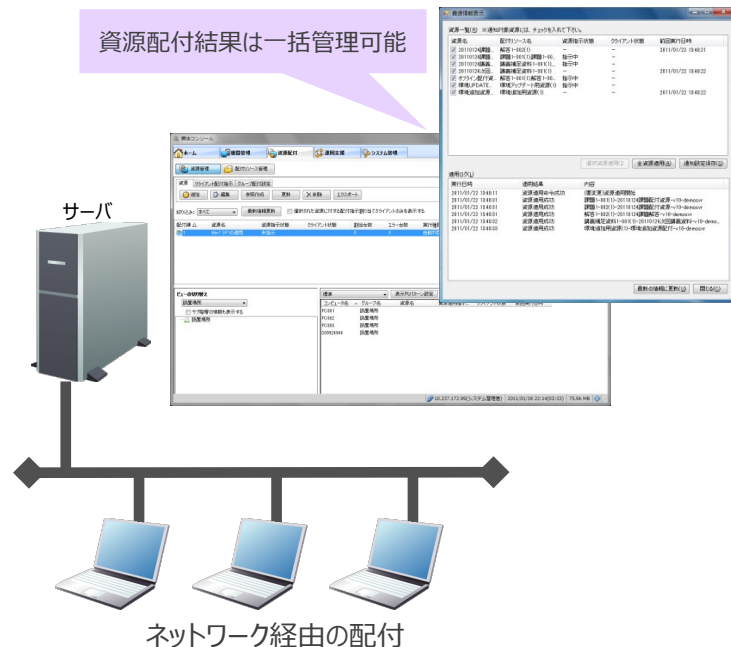
※注）2TB以上のUSB-HDDを使用する場合、USBリカバリとして使用できる領域は2TBまでになります
（2TB以上のUSB-HDDを使用する場合、事前設定が必要）

【自動設定可能な項目】

- コンピュータ名
 - IPアドレス
 - ゲートウェイアドレス
 - DNSアドレス
- ※サーバ接続環境においては、以下の項目も自動設定可能
- ・OSのアクティベーション
 - ・Office製品のアクティベーション
 - ・ドメイン参加
 - ・ユーザ指定プログラム起動

セキュリティパッチの一斉配付等の活用

Professional



指定したファイル／フォルダやセキュリティパッチ等の配信に活用可能です。

また、更新後に問題が生じないかどうかを確認するためのテスト配付機能があります。

ファイル配付

指定したファイルやフォルダをクライアント配付。削除も可能。

フォルダ差分配付

指定したフォルダ配下のファイルの差分（更新分）のみを配付

補足：

クライアント PC の動作モードを「修復無効モード」または「更新モード」に変更し、指定したファイルのコピーやプログラムの実行を行った後、修復ポイントの設定を実行して修復される環境を更新する、という操作を自動で全台一斉に行うことができます。

ディスク消去（廃却時の完全消去）

パソコン廃却やリースバック時にディスクからの情報漏えいを防ぎます

Professional

Cloning Grade



残っているOS、office、アプリ、データ

パソコンの廃却や
リースバック時には!!



上書き消去



0101010101
1111111111
AXNDKJFDI
0000000000
1111111111

パソコンの廃却／リース返却時に、ハードディスク内のデータを一齐に消去します。

消去レベルは4段階から選択でき、米国国防省方式に準拠した高度なレベルの消去方式まで対応できます。

消去結果はファイルで出力することもできます。

【消去方式】

- ①「0」で上書き
- ②「乱数」で上書き
- ③「米国国家安全保障局方式」準拠
- ④「米国国防省方式」準拠

価格・導入環境

製品一覧 ① Lite、Standard、Professional

新規ご購入の場合、メディア+ライセンスの組合せになります

<メディア 一括商品（ライセンス無し）>

（一括）

No.	製品名	標準価格 (円・税別)
1	Systemwalker Desktop Restore Lite メディアパック(64bit) V16	11,000
2	Systemwalker Desktop Restore Standard メディアパック(64bit) V16	11,000
3	Systemwalker Desktop Restore Professional メディアパック(64bit) V16	11,000

- お客様毎に1つ必要です
- ライセンスは含まれません
- 納品：メディア出荷
- マニュアルはメディア内にあります

<ライセンス 月額サブスクリプション>

（月額）

No.	製品名	標準価格 (円・税別)
1	Systemwalker Desktop Restore Lite 1クライアントライセンス for Windows (SL&S)	210
2	Systemwalker Desktop Restore Lite 100クライアントライセンス for Windows (SL&S)	15,500
3	Systemwalker Desktop Restore Lite 1000クライアントライセンス for Windows (SL&S)	140,000
4	Systemwalker Desktop Restore Standard 1クライアントライセンス for Windows (SL&S)	430
5	Systemwalker Desktop Restore Standard 100クライアントライセンス for Windows (SL&S)	29,100
6	Systemwalker Desktop Restore Standard 1000クライアントライセンス for Windows (SL&S)	262,400
7	Systemwalker Desktop Restore Professional 1クライアントライセンス for Windows (SL&S)	540
8	Systemwalker Desktop Restore Professional 100クライアントライセンス for Windows (SL&S)	35,100
9	Systemwalker Desktop Restore Professional 1000クライアントライセンス for Windows (SL&S)	315,000

- インストールするクライアント台数分必要です
- サービス商品のため、納品物はありません
- 本商品には、サポートが含まれています

*サブスクまとめ払い（一括払い）、永続ライセンス（買い切り）をご希望の方はお問合せください →

epb-shunkai@ml.css.fujitsu.com

製品一覧 ②Cloning Grade

新規ご購入の場合、メディア+ライセンスの組合せになります

<メディア 一括商品（ライセンス無し）>

（一括）

No.	製品名	標準価格 (円・税別)
1	Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade メディアパック(64bit) V16	11,000

- お客様毎に1つ必要です
- ライセンスは含まれません
- 納品：メディア出荷
- マニュアルはメディア内にあります

<ライセンス 一括商品（永続ライセンス）>

（一括）

No.	製品名	標準価格 (円・税別)
1	Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade 1クライアントライセンス V16	7,000

- インストールするクライアント台数分必要です
- ライセンスは電子納品です
- サポートは別途手配が必要です

*** 別途アカデミック版ライセンスをご用意しています。教育機関のお客様はお問合せください→** epb-shunkai@ml.css.fujitsu.com

エディションごとの機能

製品名	旧製品名	環境復元 (データ自動クリア)	リモート管理/ 保守	モニタリング/ 遠隔操作	利用情報収集	イメージ配信 (有線LAN配信)	USBリカバリ (USBディスク配信)	資源配付	ディスク消去
Desktop Restore Lite	瞬快並	○	○	○	○	—	—	—	—
Desktop Restore Standard	瞬快上	○	○	○	○	○	—	—	—
Desktop Restore Professional	瞬快特上	○	○	○	○	○	○	○	○
Desktop Restore Cloning Grade	future瞬快 Cloning Grade	—	—	—	—	○	○	—	○

2025年3月現在、瞬快最新版Ver13とSystemwalker Desktop Restore は、製品名以外（機能や操作性等）が同じです

代表的な導入パターン

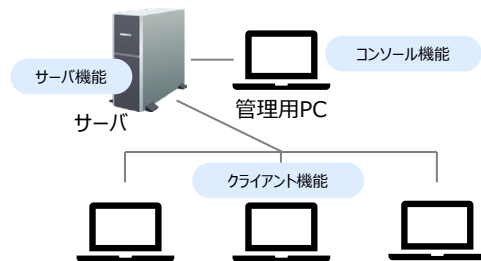
お客様の運用に合わせて、様々な導入環境で利用できます

Professional

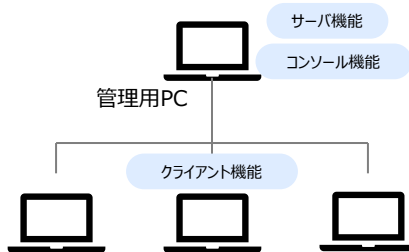
Standard

Lite

クライアント／サーバ (サーバ機＋管理機)



クライアント／サーバ (管理機)



スタンドアロン



各PCにそれぞれクライアントプログラムをインストールして利用します。
※復元機能以外は利用できません。

【共通ポイント】

- サーバ機能、コンソール機能はインストールフリーです。
- 対応OSはWindowsのみです。

お問い合わせ先

epb-shunkai@ml.css.fujitsu.com

最新情報

「Systemwalker Desktop Restore」に関する最新情報・動作条件
及び注意事項等に関しましては 製品ホームページをご確認ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/desktop-restore/>

- * Microsoft、Windows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- * 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- * 本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示（TM・®）を付記していません。
- * 本資料の内容は予告なしに変更する場合があります。
- * Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

Thank you

